

ワンタッチハザード あいさつくん

TYPE : SZ-2004 12V車専用

取扱説明書

この度はミツバ製品をお買い上げいただきまして誠に有難うございます。当製品をご使用いただく前に、必ずこの取扱説明書をお読み下さい。また、当製品の御使用中は大切に保管下さいますようよろしくお願いいたします。

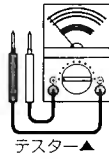
お取り付けいただく前に

1 ご注意

以下の車両には取り付けられませんので取り付けは絶対におやめください。
(1)外車 (2)DC24V車
(3)三菱の軽自動車(93/9以降登録のミニカは取り付け可)
●この商品は、車輛のウィンカースイッチへの取り付けを目的に開発された商品です。目的以外の使用はおやめください。
●予期せぬ故障・事故等を防ぐため、商品の改造・分解は絶対におやめください。
※特にエアバッグ・オートクルーズ装着車への取り付けは、誤配線によるエアバッグの誤爆やオートクルーズ回路の破壊を防ぐためにも、あらかじめディーラーにご相談下さい。

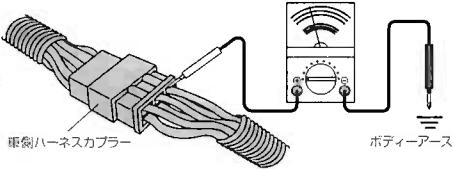
2 ご用意いただく工具

配線作業をする上で、以下の工具をご用意下さい。
●テスター(検電ランプは使用不可です) ●ドライバー
●プライヤー ●ハサミ ●ニッパー
※検電ランプをご使用になりますと、車両の回路破損等、思わぬ事故につながる恐れがありますので、必ずテスターをご使用ください。



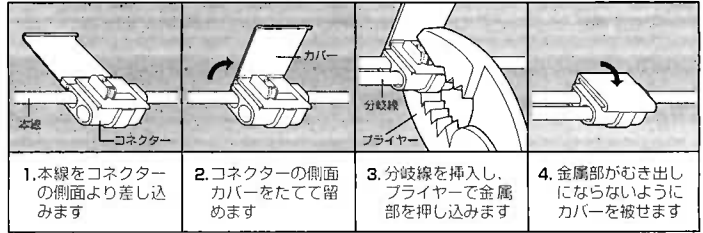
3 テスターの使い方

図のように、テスターの先をカブラーの後ろから端子に接触させ電圧を検出します。
●DC12V or DC30Vモードにてご使用下さい。
●マイナス端子は確実にボディアースさせて下さい。



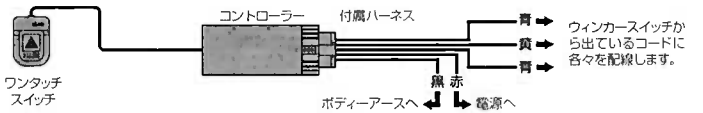
4 コネクターの使い方

コネクタは2本のコードを接続する際に使います。
●金属部が完全に押し込まれていないと、接触不良を起こすことがあります。
●分歧線は、コード先端の被覆を剥かずにそのままコネクタにしっかりと挿入して下さい。



5 配線方法の概略図

配線の概略図は以下の通りです。配線作業は配線方法に従って確実に行って下さい。

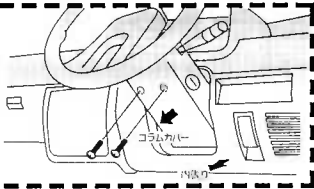


ワンタッチハザード「あいさつくん」 配線方法

●配線作業の前に……

コラムカバー等の取り外し

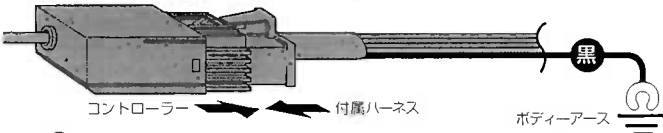
配線作業をしやすくするために、必要に応じてステアリングコラムカバー及びその周辺の内張りを外して下さい。



1 付属ハーネスをコントローラー部に接続します。

2 黒色コードをボディアースします。

黒色コードを車体の金属部分(塗装のない所)に、ボルトなどできちんと締め付けて下さい。すでにボディアース配線してある物と共締めすると確実です。



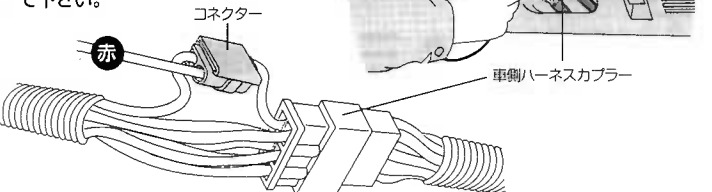
この作業が不完全だと「あいさつくん」は全く作動致しません。

3 赤色コードを⊕電源コードに配線します。

①エンジンキーを「ON」の位置にしたときに、12Vの電圧がかかるコードをテスターで探して下さい。

②エンジンキーを「OFF」の位置に戻して下さい。

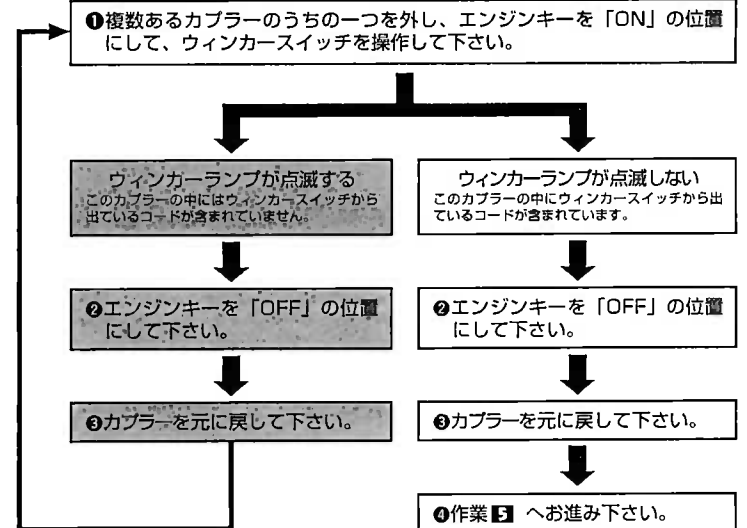
※作業①にて探したコードに、赤色コードを付属のコネクタにて配線して下さい。



ここまでの配線が正しく行われていれば、エンジンキーを「ON」の位置にした状態で「あいさつくん」のワンタッチスイッチが点灯します。また、「あいさつくん」のワンタッチスイッチをONすると、「あいさつくん」のコントローラー部より「カチッ」と音がします。この時、「カチッ」という音がしない、もしくはホーン等の予期しないものが作動してしまうような場合には、赤色コードを他の⊕電源コードに接続して下さい。

4 ウィンカースイッチから出ているコードを含むカブラーを探します。

●車種により「集中カブラー」を使用しているためカブラーがひとつにまとまっている場合があります。その場合は作業④を行わず、作業③・①へお進み下さい。
●車種によりコラム周辺にカブラーがない物もあります。その場合は作業④を行わず、作業③・②へお進み下さい。



5へ進んで下さい。(裏面)

5 青色コードを配線します。

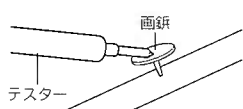
注意 この作業では、必ず「デスター」をご使用下さい。「検電ランプ」をご使用になりますと、車体側回路を破損する恐れがあります。

①作業 1 にてカブラーが見つかった場合

- エンジンキーを「ON」の位置にして下さい。
 - 作業 1 にて探したカブラー部の各端子にデスターを当てて、ウィンカースイッチを右・左と切り替えながら、[表 A] のようにデスターが示すコードを探します。
 - エンジンキーを「OFF」の位置にして下さい。
 - 2本の青色コード(A)・(B)を各々、付属のコネクターにて配線して下さい。
- ※ただし、青色コード(A)・(B)は特に区別はないため、どちらに配線してもかまいません。

②作業 2 にてカブラーが見つからなかった場合

ウィンカーレバー根本から出ていると思われるコードに、一本ずつ「安全ピン」もしくは「画鋲」を刺して作業 1・①と同様の作業を行います。



注意 「安全ピン」もしくは「画鋲」を刺したためにコードの被覆に穴のあいた所は、必ずビニールテープ等で補修して下さい。

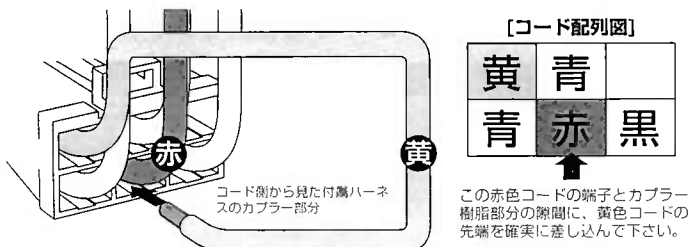
[表 A]

	ウィンカースイッチを右にした時	ウィンカースイッチを左にした時
青色コード(A)の配線先	一定して12Vを指す、またはウィンカーの点滅動作に合わせて0~12Vの範囲内で針が振れる	0Vを指す
	一定して12Vを指す	ウィンカーの点滅動作に合わせて0~12Vの範囲内で針が振れる
青色コード(B)の配線先	0Vを指す	一定して12Vを指す、またはウィンカーの点滅動作に合わせて0~12Vの範囲内で針が振れる
	ウィンカーの点滅動作に合わせて0~12Vの範囲内で針が振れる	一定して12Vを指す

6 黄色コードを配線します。

注意 この作業の際は、ウィンカースイッチおよび車体側ハザードスイッチは必ず「OFF」にしておいて下さい。「ON」の状態で行うと、車両側回路および「あいさつくん」の回路を破損する恐れがあります。

- 黄色コード先端の被覆を5mm程度、剥いて下さい。
- 剥いた黄色コードの先端を、コントローラー部に接続した付属ハーネスの赤色コード端子部分に確実に差し込んで下さい。(仮配線です)



- エンジンキーを「ON」の位置にして下さい。
- 「あいさつくん」のワンタッチスイッチを押して下さい。

⑥-A ウィンカーランプが点滅も点灯もしない場合。

- エンジンキーを「OFF」の位置にして下さい。
- 黄色コードを仮配線先より外し、コードの被覆を剥いてある部分を切り落として下さい。
- 黄色コードを、作業 2 にて配線した黒色コードに付属のコネクターにて配線して下さい。(配線完了)

⑥-B ウィンカーランプが点滅する場合。

- エンジンキーを「OFF」の位置にして下さい。
- 黄色コードを仮配線先より外し、コードの被覆を剥いてある部分を切り落として下さい。
- 黄色コードを、作業 2 にて配線した赤色コードに付属のコネクターにて配線して下さい。(配線完了)

⑥-C ウィンカーランプが点灯する場合。

- エンジンキーを「OFF」の位置にして下さい。
- 黄色コードを仮配線先より外し、コードの被覆を剥いてある部分を切り落として下さい。
- エンジンキーを「ON」の位置にして下さい。
- デスターを使用し、作業 2 にて見つけたカブラーの中から [表 B] のようにデスターが示すコードを探して下さい。
- エンジンキーを「OFF」の位置にして下さい。
- 黄色コードを、探したコードに付属のコネクターにて配線して下さい。(配線完了)

[表 B]

	ウィンカースイッチOFF	ウィンカースイッチを右と左にした時
黄色コードの配線先	0~12Vの範囲内で針が振れる	0~12Vの範囲内で針が振れる
	一定して約12Vを指す	0~12Vの範囲内で針が振れる
	一定して約4~10Vを指す	0~12Vの範囲内で針が振れる

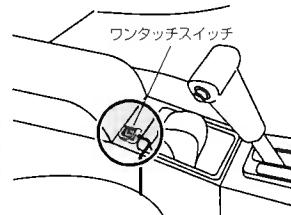
7 「あいさつくん」の動作確認をします。

ちょん押し・長押しをし、「あいさつくん」使用方法に記載の通りの動作を行うか確認して下さい。

ポイント ■動作しない場合は作業 3 をやり直して下さい。
作業 3・②での黄色コードと赤色コードの接続が不確実な可能性があります。
■動作確認はあいさつくんのワンタッチスイッチのみで行ってください。

8 ワンタッチスイッチを操作し易いところに取り付けます。

- ワンタッチスイッチを固定する面の汚れ・油分等を良く拭き取って下さい。
- 付属の両面テープを適当な大きさに切り取り、ワンタッチスイッチを固定して下さい。



ポイント 直射日光が長時間当たるダッシュボード上や、高温になるエアコン吹き出し口付近、水がかかるような場所は避けてください。また、運転に支障をきたすような場所へのお取り付けも避けてください。

9 コントローラー部を固定します。

- コントローラー部を固定する面の汚れ・油分等を良く拭き取って下さい。
- 付属の両面テープを適当な大きさに切り取り、ダッシュボードの下などの目立たないところへコントローラー部を固定して下さい。

ポイント 直射日光が長時間当たるダッシュボード上や、高温になるエアコン吹き出し口付近、水がかかるような場所は避けてください。また、運転に支障をきたすような場所へのお取り付けも避けてください。

10 コラム周辺の内張りなどを元に戻します。

注意 配線処理の際、内張り等でコードをかみ込まない様ご注意ください。ショートの原因となり大変危険です。

「あいさつくん」使用方法

ボタン 1 ちょん押し(スイッチ押し時間：0.3秒未満)で2~3回点滅後自動OFF
本線の合流などで、車の列に割り込ませてもらった時の「お礼のあいさつ」などに使います。

ボタン 2 長押し(スイッチ押し時間：0.3秒以上)で約8回点滅後自動OFF
高速道路走行中に、前方の交通事故や渋滞の最後尾になったことによる急停車を後続車に知らせるときなどに使います。

*車種または車体の状況、使用環境によりこの値は変化することがあります。

[優先機能]

「あいさつくん」でのハザード点滅は、車体側のウィンカー点滅動作より優先します。

[キャンセル方法]

「あいさつくん」でのハザード点滅を途中でやめたいときには、ワンタッチスイッチをちょん押しして下さい。

[ご注意]

「あいさつくん」を取り付けた後、車種やお車の状態によってはエンジンキーを「ON」の位置にしたときに、ハザードランプが2~3回点滅することがありますが、異常ではありません。